

訪問着「祇園笹」 笹園笹をモチーフにお茶席での装いをイメージした訪問着です。

販売価格 270,000円(税抜)

付下げ「松に波」 真糊の特徴を最大限に生かし、このうえなく繊細な線で描いた松葉と、海岸線の松林を幻想的に表現しました。

販売価格 430,000円(税抜)

WOOD友禅「飛翔」 近年力を入れているWOOD友禅の一作。杉板の年輪の美しさと、友禅染の糸目糊の繊細さを知っていただきたいと思い制作しています。

販売価格 350,000円(税抜)

橋村 嘉晃

1973年京都市上京区生まれ。1990年株式会社高橋徳入社。同年同社を退職し、有限会社花脊白眉庵入社。糊置師井上喜一氏に師事。2009年「京もの認定工芸士」認定。2012年京都高島屋京都コレクションショップ出展。2013年「京都コネクション」フランス・パリ メゾン・エ・オブジェ2013出展参加。

〒601-1105
京都市左京区花脊別所町1054-4
(有)花脊白眉庵
TEL.075-746-0533
FAX.075-746-0534
HP <http://hanasehakubian.web.fc2.com/>
Eメール hanasehakubian@hotmail.co.jp



糊と一体となるほどに

糊にのめり込む

手描友禅を一貫製作する橋村家に生まれ、15歳から糊置きのりの修業を始めた。糸目糊置職人のもとの修業し、師を離れたのちもさらに独学で真糊を研究。糯米粉もちこ、糠、石灰を主原料とする真糊は温度、湿度により性質が変化しやすいため、品質を安定させるのに多大な努力が要る。八分のびやかでやわらかい線を表現でき、描き手の思いを鮮やかに反映できます。糊と一体となるのが本分、常識を超え、ることに何か求めているかと思つています。近年は杉板に友禅染を施す「WOOD友禅」に力を入れています。

◆京もの認定工芸士とは…

京都の伝統工芸品(京もの)の製造に従事し、特に優れた技術を有した意欲ある若手職人に京都府知事から授与される称号。



京もの認定工芸士 第33号

はしむら よしあき
橋村 嘉晃